

■米国：ニューヨーク州電力公社、デジタル化に向け GE 社と協働

2017年10月25日の発表によると、ニューヨーク州電力公社 (NYPA) は GE 社と協働し、NYPA の所有する発電施設や送電網など、あらゆる運用のデジタル化を目指すとしている。これは電気事業者としては世界初の試みとのことである。NYPA はデジタル化により、発電から消費者までの電力バリューネットワーク全体を最適化し、高い信頼性、安価な電気料金、および二酸化炭素排出の最小化を目指している。具体的には NYPA が、インダストリアル IoT のプラットフォームとして、GE 社のアプリケーション開発プラットフォームである「Predix」を導入し、発電所の効率化および信頼性向上に取り組む。また、Predix がベースとなるソフトウェアを導入し、同社のスマート・オペレーション・センターにおける発電所や送電網の状況を確認できる計器盤の構築が計画されている。ほかにも、GE 社が提供する最新のエネルギー管理ソフトを NYPA のエネルギーマネジメントセンターに導入予定である。